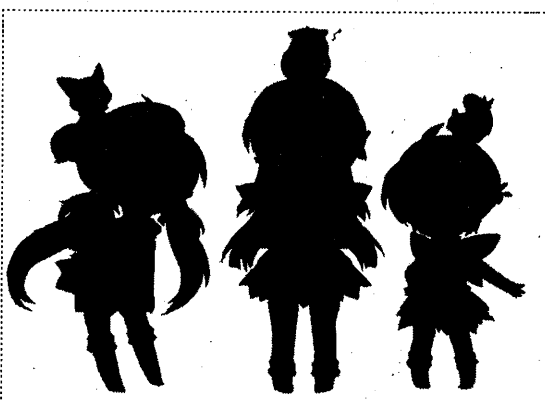


観測も台頭するなど、欧州は再び暗雲に覆われ始めた。
 アイルランド国債10 過去最高の7%台を付 初めて9%を突破。安
 年物利回りは10月末に けると、今月11日には 全資産とされるドイツ 過去最大にまで拡大し

萌え系「3姉妹」 道産小果実PR



3種類の果実をPRする「北海道の小果実3姉妹」のシルエット。「素顔」は、お披露目まで秘密という

19日にお披露目された。年明けをめどに東京・秋葉原でコスプレイベントも計画。道はキャラクター人気を浸透させ、果実の人気につなげたい考えた。

道が新キャラクター

道産果実PRは萌え系キャラクター。寒冷地での栽培に適したハスカップ、アロニア、シーベリーの加工品を売り込もうと、道が新キャラクター「北海道の小果実3姉妹」を作った。

ハスカップ アロニア シーベリー

小果実のPRは道や道内経済界が進める食クラスター構想の一環で、主役となるキャラクターづくりには仮想アイドル「初音ミク」を生んだクリプトン・フューチャー・メディア(札幌)と、農業人材派遣のHMカンパニー(同)が協力した。

小果実のブランド化のため3種類まとめた知名度アップ策を模索していた道に、両社がキャラクターを使ったPR企画を持ち込み、無償で制作した。

3姉妹の名前や年齢、性格などの設定はお披露目まで秘密だが、「小果実のかわいらしいイメージを表現した(道の担当者)という。

3姉妹はお披露目後、24、26日に千葉の幕張メッセで開かれる大規模展示会「アグリ

加工品販売の「助っ人」に 19日お披露目

ビジネス創出フェア」でデビュー。その後ホームページで周知を図ったり、年明けに秋葉原で開く予定のコスプレイベントなどで人気を盛り上げる計画。

ハスカップと、バラ科のアロニアは抗酸化機能を持つとされるポリフェノールを多く含み、グミ科のシーベリーはビタミンA、C、Eが豊富で、それぞれ健康食品の素材として注目度が高い。寒冷地での栽培に適し、北海道が国内最大の産地。ジャムやジュースなど加工品製造も盛んだ。

道は「健康に良い商品でも親しみやすくなければ消費者に認知してもらえない。販路拡大のため、キャラクターをメジャーに育てたい(経済部食関連産業振興室)」と3姉妹の飛躍に期待している。

アイルランド EUと緊急支援

【ロンドン共同】財政悪化に苦しむアイルランドが、緊急支援を受ける方向で欧州連合(EU)と協議に入った。ロイター通信が12日、ユーロ圏関係者の話として報じた。

来日中の国際通貨基金(IMF)のストロスカーン専務理事は13日、必要ならEUと協調してアイルランドを支援する考えを示した。だが、アイルランドなどの利回りはなおギ

相による「国債の債務不履行時には民間投資削減の実現性が疑問視される中、財政破綻を

削減の実現性が疑問視される中、財政破綻を

削減の実現性が疑問視される中、財政破綻を

削減の実現性が疑問視される中、財政破綻を

削減の実現性が疑問視される中、財政破綻を

TPP 迅速な国内調整を

APEC 関係国、日本に要請

菅直人首相は13日、アジア太平洋経済協力会議(APEC)関連の会合で、貿易自由化を進める環太平洋連携協定(TPP)をめぐる、関係国との協議に積極的な自由化策を提示する方針を表明した。

TPP関係国の首脳らはTPP関係国の首脳らからは日本に対し「具

自由貿易協定(FTA)だ。APEC首脳会議で、関税撤廃を原則とする。米国やオーストラリア、ペルーなど5カ国も交渉参加を表明した。TPPを含む経済連携の基本方針について「最優先で協力する」(チリのピネラ大統領)などと表面的には

関係国は、基本方針が国内農業改革を盛り込んだ点に着目。交渉事務局を務めるニュージーランドの通商筋は

「日本が自ら農業市場開放に踏み込んだのは初めて。重い扉が開くとの期待が広がった」と述べた。

ただ、基本方針は具体的策を欠く上、日本がTPP交渉に参加するかどうかを来年6月に判断する方向となった

TPP 冷静な議論が必要

ついでには、農業界と経済界の利害が対立しがちであり今回

の勉強会が開かれた。勉強会を銘打っていたが、

りかねない。いま必要なのは

論と判断が不可能な状態にな

懸念する声が早くも浮